

高等学校 令和8年度（1学年用） 教科 国語 科目 現代の国語

教科：国語 科目：現代の国語 単位数：2 単位

対象学年組：第1学年 A、M、I、G、D科

教科担当者：（A科：岡野）（M科：岡野）（I科：岡野）（G科：岡野）（D組：岡野）

使用教科書：（第一学習社、「現代の国語」）

教科 国語 の目標： 言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語的的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することを目指す。

【知識及び技能】 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

科目 現代の国語 の目標： 2年次以降の国語学習・言語学習の素地となる、語彙や知識、読解力や表現力を身に付ける。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
		話・ 劇	書	読					
<p>水の東西（山崎正和）</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解する。 主張と論拠、個別の情報と一般化された情報、推論の仕方など、情報の扱い方について理解する。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「活動の手引き」の課題について、自分の考えや事柄を的確に伝え、読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開、表現の仕方を工夫する。 東西の対比関係を用いながら、日本の水文化に見られる特徴について論じる叙述の方法を把握する。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 情報と情報を対比させながら展開する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとする。 水を用いた芸術や仕掛けについて積極的に題材を探し、表現の仕方を工夫して説明しようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 指導事項 東西の対比関係を用いながら、日本の水文化に見られる特徴について論じる叙述の方法を把握する。 内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。 自分の考えや事柄が的確に伝わるように、根拠の示し方や説明の仕方を工夫する。 東西の文化を比較して述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述する。 調べたことを整理して、説明資料にまとめる。 常用漢字を文や文章の中で活用する。 語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 文章の効果的な接続の仕方を理解する。 主張と論拠、個別と一般化、推論など、情報と情報との関係を理解する。 読書の意義と効用を理解する。 教材…水の東西（山崎正和） ワークシートの活用 等 	○			<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解している。 主張と論拠、個別の情報と一般化された情報、推論の仕方など、情報の扱い方について理解している。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「活動の手引き」の課題について、自分の考えや事柄を的確に伝え、読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開、表現の仕方を工夫している。 東西の対比関係を用いながら、日本の水文化に見られる特徴について論じる叙述の方法を把握している。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 情報と情報を対比させながら展開する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしている。 水を用いた芸術や仕掛けについて積極的に題材を探し、表現の仕方を工夫して説明しようとしている。 	○	○	○	4
<p>「生きもの」として生きる(中村桂子)</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解する。 主張と論拠、個別の情報と一般化された情報、推論の仕方など、情報の扱い方について理解する。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「活動の手引き」の課題について、自分の考えや事柄を的確に伝え、読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開、表現の仕方を工夫する。 筆者の提案する人間の生き方について、文章構成をもとに把握し、自分に照らして考えを深める。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 個別の情報をどのように一般化しているかを進んで捉え、学習課題に沿って説明する。 筆者の提言に対する考えを積極的に考え、表現の仕方を工夫して書く。 	<ul style="list-style-type: none"> 指導事項 筆者の提案する人間の生き方について、文章構成をもとに把握し、自分に照らして考えを深める。 内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。 もの見方や捉え方について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述する。 常用漢字を文や文章の中で活用する。 語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 例示などの修辭を理解する。 主張と論拠、個別と一般化、推論など、情報と情報との関係を理解する。 読書の意義と効用を理解する。 教材…「生きもの」として生きる(中村桂子) ワークシートの活用 等 	○			<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解している。 主張と論拠、個別の情報と一般化された情報、推論の仕方など、情報の扱い方について理解している。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「活動の手引き」の課題について、自分の考えや事柄を的確に伝え、読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開、表現の仕方を工夫している。 筆者の提案する人間の生き方について、文章構成をもとに把握し、自分に照らして考えを深めている。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 個別の情報をどのように一般化しているかを進んで捉え、学習課題に沿って説明しようとしている。 筆者の提言に対する考えを積極的に考え、表現の仕方を工夫して書こうとしている。 	○	○	○	4

<p>羅生門（芥川龍之介）</p> <p>【知識及び技能】 ・本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解する。 ・主張と論拠など、情報の扱い方について理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・下人の行動や心理をもとに場面の展開を捉え、老婆の語る論理が下人の決断に与えた影響を読み取るなどして、自分の意見や考えを論述する。 ・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・比喩などの修辞を理解する。 ・主張と論拠など、情報と情報との関係を理解する。 ・読書の意義と効用を理解する。</p> <p>・教材…羅生門（芥川龍之介） ・ワークシートの活用 等</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・自分の意見や考えを論述するために、文章の内容や構成、論理の展開の仕方などを積極的に捉えようとする。 ・内容の解釈を踏まえて粘り強く下人の行為を評価し、表現の仕方を工夫して書こうとする。</p>	<p>・指導事項 ・下人の行動や心理をもとに場面の展開を捉え、老婆の語る論理が下人の決断に与えた影響を読み取るなどして、自分の意見や考えを論述する。 ・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・比喩などの修辞を理解する。 ・主張と論拠など、情報と情報との関係を理解する。 ・読書の意義と効用を理解する。</p> <p>・教材…羅生門（芥川龍之介） ・ワークシートの活用 等</p>	<p>○</p>	<p>【知識及び技能】 ・本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解している。 ・主張と論拠など、情報の扱い方について理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・下人の行動や心理をもとに場面の展開を捉え、老婆の語る論理が下人の決断に与えた影響を読み取るなどして、根拠の示し方や説明の仕方、表現の仕方を工夫して自分の考えを的確に伝えている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・自分の意見や考えを論述するために、文章の内容や構成、論理の展開の仕方などを積極的に捉えようとしている。 ・内容の解釈を踏まえて粘り強く下人の行為を評価し、表現の仕方を工夫して書こうとしている。</p>	<p>○</p>	<p>○</p>	<p>6</p>
<p>1 学期</p> <p>「本当の自分」幻想（平野啓一郎）</p> <p>【知識及び技能】 ・本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解する。 ・主張と論拠、推論の仕方など、情報の扱い方について理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・「活動の手引き」の課題について、自分の考えや事柄を的確に伝え、読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開、表現の仕方を工夫する。 ・自己と他者に関する筆者の主張に説得力を持たせるための論の展開について考える。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・反論を示すことによって自分の主張の正しさを補強する推論の仕方を理解し、粘り強く論理の展開を把握する。 ・積極的に本文中に根拠を求め、筆者の主張に対する自分の考えを、表現の仕方を工夫して書く。</p>	<p>・指導事項 ・主題に至る論の構造を把握し、主張に説得力を持たせるための論の展開について考える。 ・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。 ・自分の考えが的確に伝わるように、根拠の示し方を工夫する。 ・自己と他者について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述する。 ・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・主張と論拠、推論など、情報と情報との関係を理解する。 ・読書の意義と効用を理解する。</p> <p>・教材…「本当の自分」幻想（平野啓一郎） ・ワークシートの活用 等</p>	<p>○</p>	<p>【知識及び技能】 ・本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解している。 ・主張と論拠、推論の仕方など、情報の扱い方について理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・「活動の手引き」の課題について、自分の考えや事柄を的確に伝え、読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開、表現の仕方を工夫している。 ・自己と他者に関する筆者の主張に説得力を持たせるための論の展開について考えている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・反論を示すことによって自分の主張の正しさを補強する推論の仕方を理解し、粘り強く論理の展開を把握しようとしている。 ・積極的に本文中に根拠を求め、筆者の主張に対する自分の考えを、表現の仕方を工夫して書こうとしている。</p>	<p>○</p>	<p>○</p>	<p>3</p>
<p>話し方の工夫</p> <p>【知識及び技能】 ・話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し使用する。 ・比喩、例示、言い換えなどの修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し使用する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・話し言葉の特徴を踏まえて話したりするなど、相手の理解が得られるように表現を工夫する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・積極的に話し言葉と書き言葉の違いを理解し、学習課題に沿って話し合おうとする。 ・積極的に場の状況に応じて言葉遣いを選び、学習課題に沿って使おうとする。 ・積極的に婉曲的な表現を用い、学習課題に沿って使おうとする。 ・積極的に伝わりやすい表現を考え、学習課題に沿って説明や発表をしようとする。</p>	<p>・指導事項 ・話し言葉と書き言葉の特徴を理解する。 ・相手・目的・場面に応じた言葉遣いを理解する。 ・相手により伝わりやすい表現方法を理解する。</p> <p>・教材…話し方の工夫 ・一人1台端末の活用 等</p>	<p>○</p>	<p>【知識及び技能】 ・話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し使っている。 ・比喩、例示、言い換えなどの修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し使っている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・話し言葉の特徴を踏まえて話したりするなど、相手の理解が得られるように表現を工夫している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・積極的に話し言葉と書き言葉の違いを理解し、学習課題に沿って話し合おうとしている。 ・積極的に場の状況に応じて言葉遣いを選び、学習課題に沿って使おうとしている。 ・積極的に婉曲的な表現を用い、学習課題に沿って使おうとしている。 ・積極的に伝わりやすい表現を考え、学習課題に沿って説明や発表をしようとしている。</p>	<p>○</p>	<p>○</p>	<p>3</p>

<p>砂に埋もれたル・コルビュジェ (原田マハ)</p> <p>【知識及び技能】 ・本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解する。 ・主張と論拠など、情報の扱い方について理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・父との過去の会話を重層的に描いた構成を把握し、一冊の本にまつわる三人の人間の思いを読み取るなどして、根拠の示し方や説明の仕方、表現の仕方を工夫して自分の考えを的確に伝える。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・自分の意見や考えを論述するために、文章の内容や構成、論理の展開の仕方などを積極的に捉えようとする。 ・本文に叙述された本に対する思いを積極的に読み取り、自分にとって思い入れのある本を、根拠を示してまとめようとする。</p>	<p>・指導事項 ・自分の考えが的確に伝わるように、根拠の示し方を工夫する。 ・父との過去の会話を重層的に描いた構成を把握し、一冊の本にまつわる三人の人間の思いを読み取るなどして、自分の意見や考えを論述する。 ・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・文章の効果的な接続の仕方理解する。 ・主張と論拠など、情報と情報との関係を理解する。 ・読書の意義と効用を理解する。</p> <p>・教材…砂に埋もれたル・コルビュジェ (原田マハ) ・一人1台端末の活用 等</p>	○		<p>【知識及び技能】 ・本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解している。 ・主張と論拠など、情報の扱い方について理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・父との過去の会話を重層的に描いた構成を把握し、一冊の本にまつわる三人の人間の思いを読み取るなどして、根拠の示し方や説明の仕方、表現の仕方を工夫して自分の考えを的確に伝えている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・自分の意見や考えを論述するために、文章の内容や構成、論理の展開の仕方などを積極的に捉えようとしている。 ・本文に叙述された本に対する思いを積極的に読み取り、自分にとって思い入れのある本を、根拠を示してまとめようとしている。</p>	○	○	4
<p>待遇表現</p> <p>【知識及び技能】 ・話し言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し使用する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・話し言葉の特徴を踏まえて話したりするなど、相手の理解が得られるように表現を工夫する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・積極的に敬語表現を理解し、学習課題に沿って使用する。</p>	<p>・指導事項 ・敬語表現を意識した言葉遣いを理解する。 ・敬語表現が選択される視点を理解する。 ・相手や場に応じた表現が選択できるようにする。</p> <p>・教材…待遇表現 ・一人1台端末の活用 等</p>	○		<p>【知識及び技能】 ・話し言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し使っている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・話し言葉の特徴を踏まえて話したりするなど、相手の理解が得られるように表現を工夫している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・積極的に敬語表現を理解し、学習課題に沿って使おうとしている。</p>	○	○	2
<p>2学期</p> <p>論理分析【具体と抽象】日本語は世界をこのように捉える (小浜逸郎)</p> <p>【知識及び技能】 ・本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解する。 ・個別の情報と一般化された情報、推論の仕方など、情報の扱い方について理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・「活動の手引き二・三」の課題について、本文の要旨を的確に伝え、読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開、表現の仕方を工夫する。 ・主張 (抽象) と具体例の関係を把握し、「いる」と「ある」の違いを理解する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・具体例を示しながら展開する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析する。 ・論理の展開を粘り強く分析し、今までの学習を生かして要旨をまとめようとする。</p>	<p>・文章を分析的に読み、具体例を多用した論理の展開について理解する。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、文章の構成や論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ・事柄が的確に伝わるように、表現の仕方を工夫する。 ・主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。</p> <p>・教材…日本語は世界をこのように捉える (小浜逸郎) ・ワークシートの活用 等</p>	○		<p>【知識及び技能】 ・本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解している。 ・個別の情報と一般化された情報、推論の仕方など、情報の扱い方について理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・「活動の手引き二・三」の課題について、本文の要旨を的確に伝え、読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開、表現の仕方を工夫している。 ・主張 (抽象) と具体例の関係を把握し、「いる」と「ある」の違いを理解している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・具体例を示しながら展開する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析し、今までの学習を生かして要旨をまとめようとしている。</p>	○	○	2

2 学 期	<p>無彩色の色（港千尋）</p> <p>【知識及び技能】 ・本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解する。 ・主張と論拠、個別の情報と一般化された情報、推論の仕方など、情報の扱い方について理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・「活動の手引き」の課題について、自分の考えや事柄を的確に伝え、読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開、表現の仕方を工夫する。 ・ネズミ色のイメージをマイナスからプラスに転じる論展開と、筆者が論拠としてあげる事例を把握する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・例示された個別の情報を具体的に検証し、筆者の考えとの関係を説明する。 ・本文中で例示された「茶の湯」と「千利休」について調べたことを進んで報告し、自分の考えを深める。</p>	<p>・指導事項 ・ネズミ色のイメージをマイナスからプラスに転じる論展開と、筆者が論拠としてあげる事例を把握する。 ・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。 ・自分の考えや事柄が的確に伝わるように、根拠の示し方や説明の仕方を工夫する。 ・日本文化について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述する。 ・調べたことを整理して、説明資料にまとめる。 ・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。 ・読書の意義と効用を理解する。</p> <p>・教材…無彩色の色（港千尋） ・ワークシートの活用 等</p>	○		<p>【知識及び技能】 ・本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解している。 ・主張と論拠、個別の情報と一般化された情報、推論の仕方など、情報の扱い方について理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・「活動の手引き」の課題について、自分の考えや事柄を的確に伝え、読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開、表現の仕方を工夫している。 ・ネズミ色のイメージをマイナスからプラスに転じる論展開と、筆者が論拠としてあげる事例を把握している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・例示された個別の情報を具体的に検証し、筆者の考えとの関係を説明しようとしている。 ・本文中で例示された「茶の湯」と「千利休」について調べたことを進んで報告し、自分の考えを深めようとしている。</p>	○	○	○	2
	<p>「文化」としての科学（池内了）</p> <p>【知識及び技能】 ・本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解する。 ・主張と論拠、個別の情報と一般化された情報、推論の仕方など、情報の扱い方について理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・「活動の手引き」の課題について、自分の考えや事柄を的確に伝え、読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開、表現の仕方を工夫する。 ・筆者が主張する科学と技術の違いを対比的に整理し、現状における科学と技術の関係を理解する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・接続の仕方に注目して文章の構成をつかみ、学習課題に沿って説明する。 ・文章から主張と論拠を読み取り、表現の仕方を工夫して自分の考えをまとめる</p>	<p>・指導事項 ・筆者が主張する科学と技術の違いを対比的に整理し、現状における科学と技術の関係を理解する。 ・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。 ・自分の考えや事柄が的確に伝わるように、根拠の示し方や説明の仕方を工夫する。 ・科学や技術について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述する方法を学ぶ。 ・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・文章の効果的な接続の仕方を理解する。 ・主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。 ・読書の意義と効用を理解する。</p> <p>・教材…「文化」としての科学（池内了） ・ワークシートの活用 等</p>	○		<p>【知識及び技能】 ・本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解している。 ・主張と論拠、個別の情報と一般化された情報、推論の仕方など、情報の扱い方について理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・「活動の手引き」の課題について、自分の考えや事柄を的確に伝え、読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開、表現の仕方を工夫している。 ・筆者が主張する科学と技術の違いを対比的に整理し、現状における科学と技術の関係を理解している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・接続の仕方に注目して文章の構成をつかみ、学習課題に沿って説明しようとしている。 ・文章から主張と論拠を読み取り、表現の仕方を工夫して自分の考えをまとめている。</p>	○	○	○	4
	<p>夢十夜（夏目漱石） 文学のしるべ</p> <p>【知識及び技能】 ・本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解する。 ・主張と論拠など、情報の扱い方について理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・「夢」という非日常性を持った世界において、「自分」は何を判断の根拠としているかを読み解くなどして、根拠の示し方や説明の仕方、表現の仕方を工夫して自分の考えを的確に伝える。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・自分の意見や考えを論述するために、文章の内容や構成、論理の展開の仕方などを積極的に捉えようとする。 ・「第一夜」あるいは「第六夜」で解釈した内容をまとめ、表現を工夫しながら積極的にコラム記事を書くこととする。</p>	<p>・指導事項 ・自分の考えや事柄が的確に伝わるように、根拠の示し方や説明の仕方を工夫する。 ・「夢」という非日常性を持った世界において、「自分」は何を判断の根拠としているかを読み解くなどして、自分の意見や考えを論述する。 ・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・比喩や言い換えなどの修辞を理解する。 ・主張と論拠など、情報と情報との関係を理解する。 ・読書の意義と効用を理解する。</p> <p>・教材…夢十夜（夏目漱石） ・ワークシートの活用 等</p>	○		<p>【知識及び技能】 ・本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解している。 ・主張と論拠など、情報の扱い方について理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・「夢」という非日常性を持った世界において、「自分」は何を判断の根拠としているかを読み解くなどして、根拠の示し方や説明の仕方、表現の仕方を工夫して自分の考えを的確に伝えている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・自分の意見や考えを論述するために、文章の内容や構成、論理の展開の仕方などを積極的に捉えようとしている。 ・「第一夜」あるいは「第六夜」で解釈した内容をまとめ、表現を工夫しながら積極的にコラム記事を書くこととしている。</p>	○	○	○	6

<p>現代の「世論操作」(林香里)</p> <p>【知識及び技能】 ・本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解している。 ・主張と論拠、個別の情報と一般化された情報、推論の仕方など、情報の扱い方について理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・「活動の手引き」の課題について、自分の考えや事柄を的確に伝え、読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開、表現の仕方を工夫している。 ・情報操作の具体例を通して筆者が提起する課題を理解し、メディア社会に生きる者として問題意識を持っている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・個別の情報をどのように一般化しているかを進んで捉え、学習課題に沿って説明しようとしている。 ・現代社会の課題を把握し、根拠の示し方や説明の仕方を考えて書こうとしている。</p>	<p>・指導事項 ・情報操作の具体例を通して筆者が提起する課題を理解し、メディア社会に生きる者として問題意識を持つ。 ・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。 ・自分の考えが的確に伝わるように、根拠の示し方を工夫する。 ・情報やメディアの現状について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述する。 ・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。 ・読書の意義と効用を理解する。</p> <p>・教材…現代の「世論操作」(林香里) ・ワークシートの活用 等</p>	○	<p>【知識及び技能】 ・本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解している。 ・主張と論拠、個別の情報と一般化された情報、推論の仕方など、情報の扱い方について理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・「活動の手引き」の課題について、自分の考えや事柄を的確に伝え、読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開、表現の仕方を工夫している。 ・情報操作の具体例を通して筆者が提起する課題を理解し、メディア社会に生きる者として問題意識を持っている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・個別の情報をどのように一般化しているかを進んで捉え、学習課題に沿って説明しようとしている。 ・現代社会の課題を把握し、根拠の示し方や説明の仕方を考えて書こうとしている。</p>	○	○	5
<p>フェアな競争(内田樹)</p> <p>【知識及び技能】 ・本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解する。 ・主張と論拠、個別の情報と一般化された情報、推論の仕方など、情報の扱い方について理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・「活動の手引き」の課題について、自分の考えや事柄を的確に伝え、読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開、表現の仕方を工夫する。 ・筆者が自説を述べるための論の進め方を捉え、「社会的共通資本」と「フェアな競争」との関係を押さえる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・書き手の意図を積極的に解釈し、それに対する自分の考えを書いて伝える。 ・本文で示された哲学者の事績について粘り強く調べ、内容との関わりがわかるようにまとめる。</p>	<p>・指導事項 ・筆者が自説を述べるための論の進め方を捉え、「社会的共通資本」と「フェアな競争」との関係を押さえる。 ・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。 ・自分の考えや事柄が的確に伝わるように、根拠の示し方や説明の仕方を工夫する。 ・現代の社会や政治について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述する。 ・調べたことを整理して、説明資料にまとめる。 ・話し言葉と書き言葉の特徴を理解する。 ・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。 ・読書の意義と効用を理解する。</p> <p>・教材…フェアな競争(内田樹) ・ワークシートの活用 等</p>	○	<p>【知識及び技能】 ・本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解している。 ・主張と論拠、個別の情報と一般化された情報、推論の仕方など、情報の扱い方について理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・「活動の手引き」の課題について、自分の考えや事柄を的確に伝え、読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開、表現の仕方を工夫している。 ・筆者が自説を述べるための論の進め方を捉え、「社会的共通資本」と「フェアな競争」との関係を押さえている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・書き手の意図を積極的に解釈し、それに対する自分の考えを書いて伝えようとしている。 ・本文で示された哲学者の事績について粘り強く調べ、内容との関わりがわかるようにまとめる。</p>	○	○	5
<p>論理的な表現</p> <p>【知識及び技能】 文、話、文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解し使用する。 主張と論拠など情報と情報との関係について理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・自分の考えが聞き手に的確に伝わるよう、自分の立場や考えを明確にするなど、話の構成や展開を工夫する。 ・読み手の理解が得られるよう、根拠の示し方や論理の展開などを考えて、文章の構成や展開、表現を工夫する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・進んで主張と根拠と理由付けの関係を理解し、学習課題に沿って話し合う。</p>	<p>・指導事項 ・論理的に表現するための、主張と理由の関係性や妥当性について理解する。 ・説得力を意識した表現の仕方について理解する。</p> <p>・教材…論理的な表現 ・一人1台端末の活用 等</p>	○	<p>【知識及び技能】 文、話、文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解し使っている。 主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・自分の考えが聞き手に的確に伝わるよう、自分の立場や考えを明確にするなど、話の構成や展開を工夫している。 ・読み手の理解が得られるよう、根拠の示し方や論理の展開などを考えて、文章の構成や展開、表現を工夫している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・進んで主張と根拠と理由付けの関係を理解し、学習課題に沿って話し合ったりしようとしている。</p>	○	○	3

<p>情報の探索と選択</p> <p>【知識及び技能】 ・情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深め使用する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・目的や場に応じて、様々な観点から情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討する。 ・目的や意図に応じて、実社会の中から適切な題材を決め、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して、伝えたいことを明確にする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・進んで情報探索の重要性を理解し、学習課題に沿って情報を探す。 ・進んで情報の信頼性や妥当性を確かめ、学習の見通しをもって吟味する。 ・情報の妥当性を具体的に検討し、学習課題に沿って情報を探す。</p>	<p>・指導事項 ・必要な情報を探す方法を理解する。 ・情報の信頼性や妥当性の吟味の仕方を理解する。 ・情報の探索と選択を実践できるようになる。</p> <p>・教材…情報の探索と選択 ・一人1台端末の活用 等</p>	○		<p>【知識及び技能】 ・情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深め使っている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・目的や場に応じて、様々な観点から情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討している。 ・目的や意図に応じて、実社会の中から適切な題材を決め、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して、伝えたいことを明確にしている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・進んで情報探索の重要性を理解し、学習課題に沿って情報を探そうとしている。 ・進んで情報の信頼性や妥当性を確かめ、学習の見通しをもって吟味しようとしている。 ・情報の妥当性を具体的に検討し、学習課題に沿って情報を探そうとしている。</p>	○	○	○	2
<p>情報源の明示</p> <p>【知識及び技能】 ・引用の仕方や出典の示し方、それらの必要性について理解を深め使用する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・目的や場に応じて、様々な観点から情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討する。 ・目的や意図に応じて、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して、伝えたいことを明確にする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 引用の目的と方法を、例を踏まえて進んで理解する。</p>	<p>・指導事項 ・引用の目的とその効用を理解する。 ・引用の具体的な方法を理解する。 ・引用を適切に活用できるようにする。</p> <p>・教材…情報源の明示 ・一人1台端末の活用 等</p>	○		<p>【知識及び技能】 ・引用の仕方や出典の示し方、それらの必要性について理解を深め使っている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・目的や場に応じて、様々な観点から情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討している。 ・目的や意図に応じて、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して、伝えたいことを明確にしている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 引用の目的と方法を、例を踏まえて進んで理解しようとしている。</p>	○	○	○	2
<p>不均等な時間（内山節）</p> <p>【知識及び技能】 ・本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解する。 ・主張と論拠、個別の情報と一般化された情報、推論の仕方など、情報の扱い方について理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・「活動の手引き」の課題について、自分の考えや事柄を的確に伝え、読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開、表現の仕方を工夫する。 ・具体的事例から一般論への展開と、対比の構造とを手がかりとして、近代化と時間の合理性との関係を理解する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・対比による推論を叙述を基に理解し、学習課題に従って要旨をまとめようとする。 ・既習の評論と粘り強く読み比べ、積極的に持続可能な社会に関する意見文を書こうとする。</p>	<p>・指導事項 ・具体的事例から一般論への展開と、対比の構造とを手がかりとして、近代化と時間の合理性との関係を理解する。 ・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。 ・自分の考えや事柄を的確に伝えるように、根拠の示し方や説明の仕方を工夫する。 ・近代における時間について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述する。 ・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。 ・読書の意義と効用を理解する。</p> <p>・教材 不均等な時間（内山節） ・ワークシートの活用 等</p>	○		<p>【知識及び技能】 ・本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解している。 ・主張と論拠、個別の情報と一般化された情報、推論の仕方など、情報の扱い方について理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・「活動の手引き」の課題について、自分の考えや事柄を的確に伝え、読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開、表現の仕方を工夫している。 ・具体的事例から一般論への展開と、対比の構造とを手がかりとして、近代化と時間の合理性との関係を理解している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・対比による推論を叙述を基に理解し、学習課題に従って要旨をまとめようとしている。 ・既習の評論と粘り強く読み比べ、積極的に持続可能な社会に関する意見文を書こうとしている。</p>	○	○	○	3

<p>3 学 期</p>	<p>ロビンソンの人間と自然 (村岡晋一)</p> <p>【知識及び技能】 ・本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解する。 ・主張と論拠、個別の情報と一般化された情報、推論の仕方など、情報の扱い方について理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・「活動の手引き」の課題について、自分の考えや事柄を的確に伝え、読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開、表現の仕方を工夫する。 ・「ロビンソン・クルーソー」を例として取り上げた筆者の意図を理解したうえで、主張を把握する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・内容や構成を叙述を基に捉え、学習課題に従って要旨をまとめる。 ・既習の評論と粘り強く読み比べ、共通点を説明する。</p>	<p>・指導事項 ・「ロビンソン・クルーソー」を例として取り上げた筆者の意図を理解したうえで、主張を把握する。 ・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。 ・自分の考えや事柄が的確に伝わるように、根拠の示し方や説明の仕方を工夫する。 ・自然に対する人間の態度について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述する。 ・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。 ・読書の意義と効用を理解する。</p> <p>・教材…ロビンソンの人間と自然 (村岡晋一) ・ワークシートの活用 等</p>	○	<p>【知識及び技能】 ・本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解している。 ・主張と論拠、個別の情報と一般化された情報、推論の仕方など、情報の扱い方について理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・「活動の手引き」の課題について、自分の考えや事柄を的確に伝え、読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開、表現の仕方を工夫している。 ・「ロビンソン・クルーソー」を例として取り上げた筆者の意図を理解したうえで、主張を把握している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・内容や構成を叙述を基に捉え、学習課題に従って要旨をまとめようとしている。 ・既習の評論と粘り強く読み比べ、共通点を説明しようとしている。</p>	○	○	5
	<p>城の崎にて (志賀直哉)</p> <p>【知識及び技能】 ・本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解する。 ・主張と論拠、個別の情報と一般化された情報、推論の仕方など、情報の扱い方について理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・三つの小動物の死と関連して心境が語られる構成を読み取り、作中に示された死生観について考えを深めるなどして、根拠の示し方や説明の仕方、表現の仕方を工夫して自分の考えを的確に伝える。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・自分の意見や考えを論述するために、文章の内容や構成、論理の展開の仕方などを積極的に捉えようとする。 ・作品に表れた死生観を積極的に読み取り、意見をまとめて話し合おうとする。</p>	<p>・指導事項 ・三つの小動物の死と関連して心境が語られる構成を読み取り、作中に示された死生観について考えを深めるなどして、自分の意見や考えを論述する。 ・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。 ・読書の意義と効用を理解する。</p> <p>・教材…城の崎にて (志賀直哉) ・ワークシートの活用 等</p>	○	<p>【知識及び技能】 ・本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解している。 ・主張と論拠、個別の情報と一般化された情報、推論の仕方など、情報の扱い方について理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・三つの小動物の死と関連して心境が語られる構成を読み取り、作中に示された死生観について考えを深めるなどして、根拠の示し方や説明の仕方、表現の仕方を工夫して自分の考えを的確に伝えている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・自分の意見や考えを論述するために、文章の内容や構成、論理の展開の仕方などを積極的に捉えようとしている。 ・作品に表れた死生観を積極的に読み取り、意見をまとめて話し合おうとしている。</p>	○	○	4
	<p>法律の改正に関わる文章を読み比べる</p> <p>【知識及び技能】 ・情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深め使う。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・「活動の手引き」の課題について、自分の考えや事柄を的確に伝え、読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開、表現の仕方を工夫する。 ・改正前後の法律文を読み比べて必要な情報を読み取り、複数の文章を関連づけながら理解したことをまとめる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・異なる形式で書かれた複数の文章を粘り強く読み、理解したことを学習課題に沿ってまとめる。 ・複数の文章から読み取った情報を粘り強く吟味し、表現の仕方を工夫してまとめる。</p>	<p>・指導事項 ・改正前後の法律文を読み比べて必要な情報を読み取り、複数の文章を関連づけながら理解したことをまとめる。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する方法を学ぶ。 ・異なる形式で書かれた複数の文章を読み、理解したことをまとめる。 ・自分の考えや事柄が的確に伝わるように、表現の仕方を工夫する方法を学ぶ。 ・情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方を理解し、活用する。</p> <p>・教材…法律の改正に関わる文章を読み比べる ・ワークシートの活用 等</p>	○	<p>【知識及び技能】 ・情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深め使っている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・「活動の手引き」の課題について、自分の考えや事柄を的確に伝え、読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開、表現の仕方を工夫している。 ・改正前後の法律文を読み比べて必要な情報を読み取り、複数の文章を関連づけながら理解したことをまとめている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・異なる形式で書かれた複数の文章を粘り強く読み、理解したことを学習課題に沿ってまとめようとしている。 ・複数の文章から読み取った情報を粘り強く吟味し、表現の仕方を工夫してまとめようとしている。</p>	○	○	1

<p>スピーチで自分を伝える</p> <p>【知識及び技能】 ・話し言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解を深め使用する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・実社会の中から適切な話題を決め、様々な観点から情報を収集して、伝える内容を検討する。 ・自分の考えが的確に伝わるよう、自分の立場や考えを明確にするとともに、相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど、話の構成や展開を工夫する。 ・話し言葉の特徴を踏まえて話したりするなど、相手の理解が得られるように表現を工夫する。 ・話の内容や構成、論理の展開、表現の仕方を評価するとともに、聞き取った情報を整理して自分の考えを広げ深める。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・進んで材料を集めたり吟味したりし、今までの学習を生かしてスピーチを行う。 ・進んで表現や話し方を工夫し、今までの学習を生かして効果的に話そうとする。 ・積極的にスピーチを聞き、評価シートを活用し評価を行う。</p>	<p>・指導事項 ・自分の意見を大勢の聞き手にわかりやすく伝えるスピーチの方法を理解し、実践する。 ・他の人のスピーチを聞き取り、評価する方法を学ぶ。</p> <p>・教材…スピーチで自分を伝える ・一人1台端末の活用 等</p>	○	<p>【知識及び技能】 ・話し言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解を深め使っている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・実社会の中から適切な話題を決め、様々な観点から情報を収集して、伝える内容を検討している。 ・自分の考えが的確に伝わるよう、自分の立場や考えを明確にするとともに、相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど、話の構成や展開を工夫している。 ・話し言葉の特徴を踏まえて話したりするなど、相手の理解が得られるように表現を工夫している。 ・話の内容や構成、論理の展開、表現の仕方を評価するとともに、聞き取った情報を整理して自分の考えを広げたり深めたりしている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・進んで材料を集めたり吟味したりし、今までの学習を生かしてスピーチを行おうとしている。 ・進んで表現や話し方を工夫し、今までの学習を生かして効果的に話そうとしている。 ・積極的にスピーチを聞き、評価シートを活用して評価しようとしている。</p>	○	○	4
<p>相手に伝わる案内をする</p> <p>【知識及び技能】 ・話し言葉の特徴などを踏まえ、正確さ、分かりやすさなどに配慮した言葉遣いについて理解し使用する。 ・情報の妥当性の吟味の仕方について理解を深め使用する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・目的や場に応じて、様々な観点から情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討する。 ・自分の考えが聞き手に的確に伝わるよう、話の構成や展開を工夫する。 ・話し言葉の特徴を踏まえて話したり、場の状況に応じて資料や機器を効果的に用いたりするなど、相手の理解が得られるように表現を工夫する。 ・話の内容や構成、論理の展開、表現の仕方を評価する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・今までの学習を生かして相手・目的・場面を考慮し、積極的に案内役を演じる。 ・進んで表現や話し方を工夫し、今までの学習を生かして効果的に話そうとする。 ・積極的に来場者役や評価者を務め、評価の観点に沿って評価を行う。</p>	<p>・指導事項 ・目的に沿って的確に案内する方法を理解する。 ・相手に配慮しながら案内する方法を理解する。 ・相手や場の状況を押さえて案内することができる。</p> <p>・教材…相手に伝わる案内をする ・一人1台端末の活用 等</p>	○	<p>【知識及び技能】 ・話し言葉の特徴などを踏まえ、正確さ、分かりやすさなどに配慮した言葉遣いについて理解して使っている。 ・情報の妥当性の吟味の仕方について理解を深め使っている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・目的や場に応じて、様々な観点から情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討している。 ・自分の考えが聞き手に的確に伝わるよう、話の構成や展開を工夫している。 ・話し言葉の特徴を踏まえて話したり、場の状況に応じて資料や機器を効果的に用いたりするなど、相手の理解が得られるように表現を工夫している。 ・話の内容や構成、論理の展開、表現の仕方を評価している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・今までの学習を生かして相手・目的・場面を考慮し、積極的に案内役を演じようとしている。 ・進んで表現や話し方を工夫し、今までの学習を生かして効果的に話そうとしている。 ・積極的に来場者役や評価者を務め、評価の観点に沿って評価しようとしている。</p>	○	○	4
合計						
78						

年間授業計画

高等学校 令和8年度（1学年用） 教科 国語 科目 言語文化

教科：国語 科目：言語文化 単位数：2 単位

対象学年組：第1学年 A科～D科

教科担当者：（A科：柄澤）（M科：柄澤）（I科：柄澤）（G科：柄澤）（D科：柄澤）

使用教科書：（言語文化〈大修館書店〉）

教科 国語 の目標：言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成する。

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や判断力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言葉のもつ価値への認識を深め言語感覚を磨き、言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 言語文化 の目標：国語で適切かつ効果的に表現する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、言語感覚を磨き、進んで表現することによって国語の向上や社会生活の充実を図る態度を育てる。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
我が国の言語文化に特徴的な語句の良を増し、異なった時代の作品と文章の歴史的、文化的背景、言葉のきまりなどを理解する。	作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深める。また、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め我が国の言語文化について自分の考えをもつ。	言葉のもつ価値への認識を深め言語感覚を磨き、言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数	
		語	書	読						
1 学 期	A 単元 古典に親しむ 【知識及び技能】(2)イ・ウ 【思考力、判断力、表現力等】 B (2)イ・ウ 【学びに向かう力、人間性等】	・古文の文体や仮名遣いに慣れる。 ・『宇治拾遺物語』『田舎の児、桜の散るを見て泣くこと』 ・観察、ノート、ワークシート、定期考査準備等			○					5
	A 単元 古典に親しむ 【知識及び技能】(2)イ・ウ 【思考力、判断力、表現力等】 B (2)イ・ウ 【学びに向かう力、人間性等】	・古文の文体や仮名遣いに慣れる。 作者の伝えたいことをとらえる。 ・『宇治拾遺物語』『田舎の児、桜の散るを見て泣くこと』 ・『絵師良秀』・観察、ノート、ワークシート、定期考査準備等			○					5
	定期考査									1
	A 単元 自然へのまなざし 【知識及び技能】(2)イ・ウ 【思考力、判断力、表現力等】 A(1)ア B (1)ア・イ・ウ 【学びに向かう力、人間性等】	・作者が季節の移ろいを感じている景物や年中行事を知る。作者の感動の内容を読み取る。 ・『徒然草』「をりふしの移り変はるこそ」 ・観察、ノート、ワークシート、定期考査準備等			○					8
	A 単元 自然へのまなざし 【知識及び技能】(2)イ・ウ 【思考力、判断力、表現力等】 A(1)ア B (1)イ・オ 【学びに向かう力、人間性等】	・自然の情景に対する作者の感覚をとらえる。・作者の人物像をとらえる。 ・『枕草子』「雪のいと高う降りたるを」 ・観察、ノート、ワークシート、定期考査準備等			○					7
定期考査									1	
2 学 期	A 単元 人との交わり 【知識及び技能】(1)ウ(2)ア・イ・ウ 【思考力、判断力、表現力等】 B (1)ア・イ・エ・オ 【学びに向かう力、人間性等】	・物語の内容を読み取り、登場人物の関係を理解する。・歌に込められた登場人物の思いをとらえる。・和歌の修辞技法とその効果を理解する。 ・『伊勢物語』『芥川』『あづま下り』『かきつばたの折句』『筒井筒』※扱う教材を選びね授業を行う。 ・観察、ノート、ワークシート、定期考査準備等			○					8
	A 単元 人との交わり 【知識及び技能】(1)ウ(2)ア・イ・ウ 【思考力、判断力、表現力等】 B (1)ア・イ・エ・オ 【学びに向かう力、人間性等】	・物語の内容を読み取り、登場人物の関係を理解する。・歌に込められた登場人物の思いをとらえる。・和歌の修辞技法とその効果を理解する。 ・『伊勢物語』『芥川』『あづま下り』『かきつばたの折句』『筒井筒』※扱う教材を選びね授業を行う。 ・観察、ノート、ワークシート、定期考査準備等			○					7
	定期考査									1
A 単元 漢文に親しむ 【知識及び技能】(2)ア・イ・ウ 【思考力、判断力、表現力等】 B (1)ア・イ・エ・オ 【学びに向かう力、人間性等】	・漢文訓読のきまりを理解し、その口調やリズムに親しむ。孔子や孟子の名言に親しむ、その思想と現代とのかわりについて考えを深める。・名言を味わい、現代に生きている言葉や考え方について理解を深める。 ・『論語』『孟子』 ・観察、ノート、ワークシート、定期考査準備等			○					8	

年間授業計画

高等学校 令和8年度（2学年用） 教科 国語 科目 古典基礎

教科：国語 科目：古典基礎 単位数：2 単位

対象学年組：第2学年 選択科目

教科担当者：（岡野）

使用教科書：（新編古典探求〈東京書籍〉）

教科 国語 の目標：言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成する。

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や判断力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言葉のもつ価値への認識を深め言語感覚を磨き、言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 古典基礎 の目標：古典に親しみ鑑賞する能力を身につける。また、古典文法、漢文の基本的なきまりを学んでいく中で、正確な解釈をするとともに、ものの見方、感じ方、考え方を学んでいく。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
古文・漢文という現代の日本語の基となった古典を学び、異なった時代の作品と文章の歴史的、文化的背景、言葉のきまりなどを理解する。	作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深める。また、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め我が国の言語文化について自分の考えをもつ。	言葉のもつ価値への認識を深め言語感覚を磨き、日本語の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
			話・聞	書	読					
1 学期	・宇治拾遺物語 【知識及び技能】（1）ア・エ 【思考力、判断力、表現力等】 B（2）ア 【学びに向かう力、人間性等】	・用言の活用の種類、活用形を見分け、本文にある用言を理解する。 ・助動詞の働きを理解する。 ・内容が具体的な説話の場面状況と登場人物の行動や心情を把握し、話の展開を理解する。 ・古語辞典の使い方を理解する。			○	【知識・技能】・正確な知識と理解に基づいた古典の読解力を持つことができたか。 【思考力・判断力・表現力】・我が国の古典について理解を深めている。古文の読解を通して、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする。 【学びに向かう力、人間性等】・教材の内容に関心を持っている。	○	○		5
	・十訓抄 【知識及び技能】（1）イ・エ 【思考力、判断力、表現力等】 B（2）イ・ウ 【学びに向かう力、人間性等】	・助動詞の知識を増やし、文法的な意味などについて本文中の助動詞を理解する。 ・助動詞の働きを理解する。 ・内容が具体的な説話の場面状況と登場人物の行動や心情を把握し、話の展開を理解する。 ・古語辞典の使い方を理解する。			○	【知識・技能】・正確な知識と理解に基づいた古典の読解力を持つことができたか。 【思考力・判断力・表現力】・我が国の古典について理解を深めている。古文の読解を通して、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする。 【学びに向かう力、人間性等】・教材の内容に関心を持っている。	○	○	○	6
	定期考査						○	○		1
	・徒然草 【知識及び技能】（1）イ・エ 【思考力、判断力、表現力等】 B（2）イ・ウ 【学びに向かう力、人間性等】	・助動詞、形容詞、形容動詞について基礎的な知識を整理する。 ・内容を構成や展開に即して的確にとらえる。 ・随筆の文章に触れて、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにする。			○	【知識・技能】・正確な知識と理解に基づいた古典の読解力を持つことができたか。 【思考力・判断力・表現力】・我が国の古典について理解を深めている。古文の読解を通して、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする。 【学びに向かう力、人間性等】・教材の内容に関心を持っている。	○	○	○	6
	・竹取物語 など 【知識及び技能】（2）イ・ウ 【思考力、判断力、表現力等】 A(1)ア B（1）イ・オ 【学びに向かう力、人間性等】	・敬語について基礎的な知識を整理する。 ・文脈に沿って作品を読み味わい、古文を読む楽しさや古典世界の広がりを理解する。 ・場面状況と登場人物の行動や心情を把握する。			○	【知識・技能】・正確な知識と理解に基づいた古典の読解力を持つことができたか。 【思考力・判断力・表現力】・我が国の古典について理解を深めている。古文の読解を通して、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする。 【学びに向かう力、人間性等】・教材の内容に関心を持っている。	○	○	○	7
定期考査						○	○		1	
2 学期	・故事・逸話・項羽と劉邦 など 【知識及び技能】（1）ウ（2）ア・イ・ウ 【思考力、判断力、表現力等】 B（1）ア・イ・エ・オ 【学びに向かう力、人間性等】	・比較的平易な故事・逸話や中国の史話を読み、漢文に親しむ。 ・本文を訓点に従って音読し、書き下し文にする。 ・重要な句形について理解する。			○	【知識・技能】・正確な知識と理解に基づいた古典の読解力を持つことができたか。 【思考力・判断力・表現力】・我が国の古典について理解を深めている。漢文の読解を通して、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする。 【学びに向かう力、人間性等】・教材の内容に関心を持っている。	○	○	○	8
	・項羽と劉邦・漢詩 など 【知識及び技能】（1）ウ（2）ア・イ・ウ 【思考力、判断力、表現力等】 B（1）ア・イ・エ・オ 【学びに向かう力、人間性等】	・比較的平易な中国の史話を読み、歴史書の面白さを味わい、漢文に親しむ。 ・漢詩の形式・押韻などの規則を理解する。 ・重要な句形について理解する。			○	【知識・技能】・正確な知識と理解に基づいた古典の読解力を持つことができたか。 【思考力・判断力・表現力】・我が国の古典について理解を深めている。漢文の読解を通して、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする。 【学びに向かう力、人間性等】・教材の内容に関心を持っている。	○	○	○	7
	定期考査						○	○		1
	・平家物語 など 【知識及び技能】（1）ウ（2）ア・イ・ウ 【思考力、判断力、表現力等】 B（1）ア・イ・エ・オ 【学びに向かう力、人間性等】	・内容を構成や展開に即して的確に読みとる。 ・登場人物の行動や心情を読み味わう。 ・音読により、軍記物語に特徴的な音便表現やリズム感を味わう			○	【知識・技能】・正確な知識と理解に基づいた古典の読解力を持つことができたか。 【思考力・判断力・表現力】・我が国の古典について理解を深めている。古文の読解を通して、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする。 【学びに向かう力、人間性等】・教材の内容に関心を持っている。	○	○	○	8

高等学校 令和8年度(3学年用) 教科 国語 科目 古典鑑賞

教科: 国語

科目: 古典鑑賞

単位数: 2 単位

対象学年組: 第3学年 選択科目

教科担当者: (三澤)

使用教科書: (新編古典探究〈東京書籍〉)

教科 国語 の目標: 言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成する。

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や判断力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言葉のもつ価値への認識を深め言語感覚を磨き、言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 古典鑑賞 の目標: 古典に親しみ鑑賞する能力を身につける。また、古典文法、漢文の基本的なきまりを学んでいく中で、正確な解釈をするとともに、ものの見方、感じ方、考え方を学んでいく。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
古文・漢文という現代の日本語の基となった古典を学び、異なった時代の作品と文章の歴史的、文化的背景、言葉のきまりなどを理解する。	作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深める。また、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め我が国の言語文化について自分の考えをもつ。	言葉のもつ価値への認識を深め言語感覚を磨き、日本語の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配当 時数
			話	聞	書	読					
1 学期	・徒然草 ・玉勝間など 【知識及び技能】(1)ア・エ 【思考力、判断力、表現力等】 B (2)ア 【学びに向かう力、人間性等】	・用言の活用の種類、活用形を見分け、本文にある用言を理解する。 ・助動詞の働きを理解する。 ・随筆の文章に触れて、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにする。 ・古語辞典の使い方を理解する。				○					5
	・方丈記 【知識及び技能】(1)イ・エ 【思考力、判断力、表現力等】 B (2)イ・ウ 【学びに向かう力、人間性等】	・助動詞の知識を増やし、文法的な意味などについて本文中の助動詞を理解する。 ・助動詞の働きを理解する。 ・随筆の文章に触れて、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにする。 ・古語辞典の使い方を理解する。				○					6
	定期考査										1
	・大和物語 【知識及び技能】(1)イ・エ 【思考力、判断力、表現力等】 B (2)イ・ウ 【学びに向かう力、人間性等】	・助動詞、形容詞、形容動詞について基礎的な知識を整理する。 ・内容を構成や展開に即して的確にとらえる。 ・場面状況と登場人物の行動や心情を把握する。				○					5
	・源氏物語 【知識及び技能】(2)イ・ウ 【思考力、判断力、表現力等】 A(1)ア B (1)イ・オ 【学びに向かう力、人間性等】	・敬語について基礎的な知識を整理する。 ・文脈に沿って作品を読み味わい、古文を読む楽しさや古典世界の広がりを理解する。 ・場面状況と登場人物の行動や心情を把握する。				○					8
定期考査										1	
2 学期	・十八史略 【知識及び技能】(1)ウ(2)ア・イ・ウ 【思考力、判断力、表現力等】 B(1)ア・イ・エ・オ 【学びに向かう力、人間性等】	・比較的平易な中国の史話を読み、漢文に親しむ。 ・本文を訓点に従って音読し、書き下し文にする。 ・重要な句形について理解する。				○					8
	・十八史略 ・漢詩 など 【知識及び技能】(1)ウ(2)ア・イ・ウ 【思考力、判断力、表現力等】 B(1)ア・イ・エ・オ 【学びに向かう力、人間性等】	・比較的平易な中国の史話を読み、歴史書の面白さを味わい、漢文に親しむ。 ・漢詩の形式・押韻などの規則を理解する。 ・重要な句形について理解する。				○					7
	定期考査										1
	・伊勢物語 など 【知識及び技能】(1)ウ(2)ア・イ・ウ 【思考力、判断力、表現力等】 B(1)ア・イ・エ・オ 【学びに向かう力、人間性等】	・内容を構成や展開に即して的確に読みとる。 ・場面状況と登場人物の行動や心情を把握する。 ・和歌について、修辭や込められた心情とともに内容を理解する				○					8

高等学校 令和8年度 (3学年用) 教科

国語 科目 表現法 I

教科: 国語

科目: 表現法 I

単位数: 2 単位

対象学年組: 第 3 学年 選択科目

教科担当者: (岡野)

使用教科書: (国語表現 改訂版〈大修館書店〉)

教科 国語

の目標: 言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成する。

【知識及び技能】 生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や判断力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】 言葉のもつ価値への認識を深め言語感覚を磨き、言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 表現法 I

の目標: 国語で適切かつ効果的に表現する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、進んで表現することによって国語の向上や社会生活の充実に図る態度を育てる。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
語彙や、様々な文化的・社会的・自然科学的知識を身に付けるとともに、基礎的な文章力を身に付ける。	話題や題材に応じて、自分の考えをまとめたり深めたりしたうえで表現する力を養う。	主張や感動などが効果的に伝わるように、論理の構成や描写の仕方などを工夫して表現する力を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
			話・聞	書	読					
1 学 期	・課題文を読んで書く 平和、動物愛護など 【知識及び技能】(1)ア・ウ 【思考力、判断力、表現力等】(1)ア 【学びに向かう力、人間性等】	さまざまな話題に対して、よく理解し考えを深める。 原稿用紙の使い方を学ぶ。 文章表現の工夫について考える。 言語表現の工夫について考える。	○			【知識・技能】・課題に対して必要十分な情報収集ができたか。原稿用紙を正確に使って文章を書けたか。 【思考力・判断力・表現力】・課題に正対して文章を書けたか。個々の文章において、終始一貫した文体で、主張を展開できたか。 【学びに向かう力、人間性等】・主体的に執筆活動を行ったか。	○	○		6
	・課題文を読んで書く 障がい者教育、多様性の理解など 【知識及び技能】(1)ア・ウ 【思考力、判断力、表現力等】(1)ア 【学びに向かう力、人間性等】	さまざまな課題に対して、主旨を的確にとらえ考えを深める。 原稿用紙の使い方を学ぶ。 文章表現の工夫について考える。	○			【知識・技能】・課題に対して必要十分な情報収集ができたか。原稿用紙を正確に使って文章を書けたか。 【思考力・判断力・表現力】・課題に正対し、それに従って自らの主張を展開できたか。 【学びに向かう力、人間性等】・主体的に執筆活動を行ったか。	○	○	○	6
	・課題文を読んで書く 社会問題、環境問題など 【知識及び技能】(1)ア・ウ 【思考力、判断力、表現力等】(1)イ 【学びに向かう力、人間性等】	さまざまな課題に対して、主旨を的確にとらえ考えを深める。主張を正しく文章に表現する。 語彙を豊かにする。 文章表現の工夫について考える。	○			【知識・技能】・課題に対して必要十分な情報収集ができたか。 【思考力・判断力・表現力】・課題に正対し、自らの主張を展開できたか。 【学びに向かう力、人間性等】・主体的に執筆活動を行ったか。また、他の文章や意見に触れ、活発に意見交換を行い学びを深められたか。	○	○	○	6
	・課題文を読んで書く 思想、哲学的問題など 【知識及び技能】(1)ア・ウ 【思考力、判断力、表現力等】(1)イ 【学びに向かう力、人間性等】	さまざまな課題に対して、主旨を的確にとらえ考えを深める。主張を正しく文章に表現する。 語彙を豊かにする。 文章表現の工夫について考える。	○			【知識・技能】・課題に対して必要十分な情報収集ができたか。 【思考力・判断力・表現力】・課題に正対し、自らの主張を展開できたか。 【学びに向かう力、人間性等】・主体的に執筆活動を行ったか。また、他の文章や意見に触れ、活発に意見交換を行い学びを深められたか。	○	○	○	8
2 学 期	・意見を述べる 倫理的問題など 【知識及び技能】(1)イ・ウ 【思考力、判断力、表現力等】(1)ウ 【学びに向かう力、人間性等】	さまざまな課題に対して、主旨を的確にとらえ考えを深める。主張を正しく文章に表現する。 語彙を豊かにする。 文章表現の工夫について考える。	○			【知識・技能】・課題に対して必要十分な情報収集ができたか。 【思考力・判断力・表現力】・課題に正対し、自らの主張を展開できたか。 【学びに向かう力、人間性等】・主体的に執筆活動を行ったか。また、他の文章や意見に触れ、活発に意見交換を行い学びを深められたか。	○	○	○	8
	・意見を述べる 政治的問題、国際問題など 【知識及び技能】(1)イ・ウ 【思考力、判断力、表現力等】(1)ウ 【学びに向かう力、人間性等】	さまざまな課題に対して、主旨を的確にとらえ考えを深める。主張を正しく文章に表現する。 語彙を豊かにする。 文章表現の工夫について考える。	○			【知識・技能】・課題に対して必要十分な情報収集ができたか。 【思考力・判断力・表現力】・課題に正対し、自らの主張を展開できたか。 【学びに向かう力、人間性等】・主体的に執筆活動を行ったか。また、他の文章や意見に触れ、活発に意見交換を行い学びを深められたか。	○	○	○	8
	・意見を述べる 抽象的概念、芸術など 【知識及び技能】(1)イ・ウ 【思考力、判断力、表現力等】(1)エ 【学びに向かう力、人間性等】	さまざまな課題に対して、主旨を的確にとらえ考えを深める。主張を正しく文章に表現する。 語彙を豊かにする。 文章表現の工夫について考える。	○			【知識・技能】・課題に対して必要十分な情報収集ができたか。 【思考力・判断力・表現力】・課題に正対し、自らの主張を展開できたか。 【学びに向かう力、人間性等】・主体的に執筆活動を行ったか。また、他の文章や意見に触れ、活発に意見交換を行い学びを深められたか。	○	○	○	8

	A 単元 表現を突き詰める 無常ということ 【知識及び技能】(2)イ・ウ 【思考力、判断力、表現力等】 A(1)ア B (1)イ・オ 【学びに向かう力、人間性等】	・「無常」の考え方を踏まえて、本文に示されている歴史について解釈し、説明する。 ・現代における最大の妄想と筆者が言う、時間という青ざめた思想か話し合う。 ・観察、ノート、ワークシート、定期考査準備等			○	【知識・技能】【思考力・判断力・表現力】・「無常」の筆者の視点や、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈している。・「生死無常」の構成や展開、表現の仕方を踏まえ、解釈の多様性について考察している。 [(2) b B イ エ] 【学びに向かう力、人間性等】	○	○	○	11
	定期考査					○	○		1	
3 学 期	A 単元 小説の可能性 沈黙 【知識及び技能】(1)ウ(2) ア・イ・ウ 【思考力、判断力、表現力等】 B(1)ア・イ・エ・オ 【学びに向かう力、人間性等】	・「文学の力」について、筆者の主張を読み取る。 ・本文中に例として挙げられている文学作品の中から1冊選んで読もうとする。 ・観察、ノート、ワークシート、定期考査準備等			○	【知識・技能】【思考力・判断力・表現力】・「沈黙」に表れているいじめ問題の主人公の見方、感じ方、考え方を捉えたとともに、作品が成立した背景や他の作品などの関係を踏まえ、作品の解釈を深めている。・「沈黙」の読解を通して、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする。 [(2) オ カ] 【学びに向かう力、人間性等】	○	○	○	7
	定期考査									
									合計	
									78	